

事務事業名	診療事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	医事課	医事・入院係	小浜 一志

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		いつまでもみんなが元気でいられるまち		
	施策分野		医療		
	めざす姿		市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている		
根拠法令	名 称	医療法			
		地方公営企業法			
当該事業の法令等による義務付けの有無		有			
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度		事業期間
	昭和33年度				設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費					(単位：千円)		
治療を必要とする患者		6年度（決算額）		7年度（決算額）		8年度（予算額）		
	事業費	9,839,935		10,757,985		11,706,201		
	人件費	49,985		60,240		60,240		
目 的	総事業費	9,889,920		10,818,225		11,766,441		
良質かつ適切な医療サービスを提供し、地域の医療機関との連携や自院機能の充実・強化・救急患者の受入れ等に努め、地域の基幹病院としての役割を果たします。	8年度事業費（予算額）財源内訳							
		国支出金				0		
		県支出金				0		
		市債				0		
		その他				11,706,201		
		一般財源				0		
		合 計				11,706,201		
	3. 活動内容							
	活動指標 1	名称	入院収益				単位	千円
		内容説明	入院患者数×診療単価					
指標値			6年度	7年度（当該年度）	8年度			
		予 定	7,528,304	7,666,901	8,066,503			
		実 績	6,775,707	7,420,701	―――			
成 果（効果・予測）								
必要な医療を提供し、いざという時に備えた市民の安心確保や健康増進が図られます。	活動指標 2	名称	外来収益				単位	千円
		内容説明	外来患者数×診療単価					
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定	3,462,662	3,454,500	3,855,198		
			実 績	3,165,401	3,708,678	―――		
	活動指標 3	名称	公費等対象患者届出業務				単位	件
		内容説明	県等への届出・継続書類作成・登録件数					
		指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度		
			予 定	600	700	700		
	課 題	活動指標 4	指標値	実 績	656	630	―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	医療DXを推進、及び、医業収益の最大化を図ります。					

5. 評価結果				
市の関与の妥当性	評価結果			市が関与する必要性があるか。
	5年度	6年度	7年度	A：市が関与する必要性が高い。
	A	A	A	地域全体の医療を支える地域医療支援病院であるため
事務事業の成果	評価結果			さらに成果を上げるにはどうしたらよいか。
	5年度	6年度	7年度	A：十分に成果を上げている。
	A	A	A	オンラインを活用した事務や医事業務委託等で効率化を図っているため
事業費・人件費	評価結果			事業費、人件費は適正か。
	5年度	6年度	7年度	A：経費は適正な水準である。
	A	A	A	良質かつ適切な治療を行うための必要十分な人材・機器等の確保を行っているため
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	5年度	6年度	7年度	A：受益・負担は適正である。
	A	A	A	治療を必要とする患者に対して、診療報酬に基づいた負担を求めているため
社会的配慮	評価結果			市民参加、情報提供、ユニバーサルデザインへの対応、環境負担軽減、SDGsの達成に向けた取り組み5点について十分に行ったか。
	5年度	6年度	7年度	A：社会的配慮を十分に行っている。
	A	A	A	審議会への市民参加、ホームページなどを通じた情報提供を行っているため

事務事業名	保健衛生事業			
事務事業担当	部 名	課 名	担当名	責任者
	市立病院事務局	医事課	外来係	小浜 一志

1. 位置づけ・事務事業の期間

総合計画体系	将来都市像実現に向けた目標		いつまでもみんなが元気でいられるまち	
	施策分野		医療	
	めざす姿		市立病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	
根拠法令	名 称	医療法		
		地方公営企業法		
当該事業の法令等による義務付けの有無			有	
事務事業の期間	事業開始年度		事業終了（予定）年度	事業期間
	昭和33年度			設定無し

2. 事務事業の概要

対 象	総事業費（単位：千円）			
大和市及び近隣住民		6年度（決算額）	7年度（決算額）	8年度（予算額）
	事業費	180,013	187,851	211,491
	人件費	3,845	4,016	4,016
目 的	総事業費	183,858	191,867	215,507
疾病予防や保健指導等の広報活動を行うことで、疾病の早期発見、予防及び健康増進を図り、地域の基幹病院としての役割を果たします。	8年度事業費（予算額）財源内訳			
		国支出金		0
手段、手法【実施手法：直営・委託】		県支出金		0
		市債		0
		その他		211,491
		一般財源		0
		合 計		211,491

3. 活動内容

活動指標1	名称	脳ドック受診者数			単位	人
	内容説明	脳ドックの受診者数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	20	20	20	
		実 績	20	20	―――	
活動指標2	名称	各種健康診査業務			単位	人
	内容説明	乳がん・子宮がん・小児等各種健診の受診者数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	5,400	5,600	5,600	
		実 績	5,582	5,562	―――	
活動指標3	名称	各種予防接種業務			単位	人
	内容説明	各種予防接種の接種者数				
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定	400	300	500	
		実 績	290	503	―――	
活動指標4	名称				単位	
	内容説明					
	指標値		6年度	7年度（当該年度）	8年度	
		予 定				
		実 績			―――	

4. 今後の方針等

今後の方針等	5年度	I：現状のまま継続	6年度	I：現状のまま継続	7年度	I：現状のまま継続
	委託業務内容の見直しを検討するなど、業務の効率化を図ります。					